



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
入門科目	3510	経済学入門(経)	②				平井 廣一 中村 正浩 原島 正文 濱野 智章 菅野 修眞 浦野 本眞 野本 村啓 勝野 原克 野村 藤正 楠渡 邊真 竹野内 眞樹 柴崎 慎正 原島 村木 勝久保 義弘 渡邊 裕稔 渡邊 裕稔 久村 隆裕 久村 隆裕 濱岡 文洋 岡部 野眞 浦野 眞樹 竹野内 眞樹 河村 一	オムニバス「経済数学」「基礎経済史」「現代の国際社会」の3科目から2科目4単位を修得すること。
	3524	新聞活用	②				柴崎 慎正 原島 村木 勝久保 義弘	
	3521	基礎経済学(経A)	④				渡邊 裕稔	
	3522	(経B)	④				渡邊 裕稔	
	3523	(経C)	④				渡邊 裕稔	
	3539	経済数学(経S)	2				渡邊 裕稔	アチーブメントテスト到達者クラス(上位者内で希望者)
	3540	(経A)	2				渡邊 裕稔	アチーブメントテスト到達者クラス
	3541	(経B)	2				久村 隆裕	アチーブメントテスト未到達者クラス指定
	3542	(経C)	2				久村 隆裕	
	3543	基礎経済史(A)	2				濱岡 文洋	
	3544	(B)	2				岡部 野眞	
	3545	現代の国際社会(A)	2				浦野 眞樹	
	3546	(B)	2				竹野内 眞樹	
	3547	(C)	2				河村 一	
基本科目	3201	ミクロ経済学 I(経)		2			修震 傑	「応用経済コース」「社会経済コース」「グローバル社会コース」のそれぞれから2単位ずつを含め、基本科目から16単位を修得すること。
	3202	ミクロ経済学 II(経)		2	2		修震 傑	
	3203	マクロ経済学 I(経)		2			渡邊 裕稔	
	3204	マクロ経済学 II(経)		2	2		渡邊 裕稔	
	3205	経済統計学 I		2			毛利 泰大	
	3206	経済統計学 II		2	2		毛利 泰大	
	3211	社会経済学 I		2			勝村 務	
	3212	社会経済学 II		2	2		勝村 務	
選択科目	3213	社会経済史(A)		2			濱野 文	発展科目「応用経済コース」科目を履修するためには、基本科目「応用経済コース」科目から4単位を修得していなければならない。
	3214	現代資本主義論		2	2		濱野 文	
	3221	国際関係論 I		2			菅野 智篤	
	3222	国際関係論 II		2	2		菅野 智篤	
発展科目	3223	グローバル社会論 I		2			菅野 眞理子	
	3224	グローバル社会論 II		2	2		菅野 本啓	
		計量経済学			4			
		環境経済学			4			
		金融経済学			4			
		農業経済学			4			
発展科目		産業組織論			2			
		医療経済学(経)			2			
		環境政策論 I			2	2		
		証券論 II			2	2		

経済学部

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
コ ソ ス 科 目	社会経済コース	経済思想史			4			発展科目「社会経済コース」科目を履修するためには、基本科目「社会経済コース」科目から4単位を修得していなければならない。
		西洋経済史			4			
		日本経済史			4			
		社会政策論			4			
		労働経済学			2			
		文化経済学			2			
		日本経済論Ⅰ			2			
		日本経済論Ⅱ			2			
		信用と景気循環			4			
	グローバル社会コース	国際経済学Ⅰ			2			発展科目「グローバル社会コース」科目を履修するためには、基本科目「グローバル社会コース」科目から4単位を修得していなければならない。
		国際経済学Ⅱ			2			
		国際政治学論			2	4		
		国際協力論Ⅰ			2	2		
		国際協力論Ⅱ			2	2		
		グローバルガバナンス論			2	2		
		現代アメリカ論			2	2		
		現代ヨーロッパ論			2	2		
		現代アジア論			2	2		
		現代中国論			2	2		
演 習 科 目	3571	演習Ⅰ		②			平井廣一 中村一浩 原島正文 濱文章 萱野智篤 修震傑 浦野真理子 野本啓介 勝村務仁 野原克敦 楠木敦 斉藤正広 渡邊稔也 柴崎慎也 平井廣一 中村一浩 原島正文 濱文章 萱野智篤 修震傑 浦野真理子 野本啓介 勝村務仁 野原克敦 楠木敦 斉藤正広 渡邊稔也 柴崎慎也	
	3572			②				
	3573			②				
	3574			②				
	3575			②				
	3576			②				
	3577			②				
	3578			②				
	3579			②				
	3580			②				
	3581			②				
	3582			②				
	3583			②				
	3584			②				
	3591	演習Ⅱ		②				
	3592			②				
	3593			②				
	3594			②				
	3595			②				
	3596			②				
	3597			②				
	3598			②				
	3599			②				
	3600			②				
3601			②					
3602			②					
3603			②					
3604			②					
		演習Ⅲ		②				
		演習Ⅳ			②			
		演習Ⅴ			②			
		演習Ⅵ			②			



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

37～47ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

181・182ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学、社会科学、地域と世界、キリスト教学、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2科目以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教学
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。
なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ・Ⅱの2科目4単位を修得し、加えてドイツ語Ⅰ・Ⅱ、フランス語Ⅰ・Ⅱ、中国語Ⅰ・Ⅱ、韓国語Ⅰ・Ⅱのいずれか2科目4単位を修得し、さらに英語Ⅲ・Ⅳの2科目4単位か、上記で選択した英語以外の外国語科目のⅢ・Ⅳの2科目4単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 英語Ⅰ・Ⅱを含む自分が選択した言語12単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で履修すべき単位34単位以外に4単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

以下の要領で履修し合計68単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『入門科目』から必修8単位及び選択必修4単位、計12単位を修得すること。
- (2) 『コース科目』の『基本科目』から16単位を修得すること。その際、各コースから2単位以上を修得すること。
- (3) 『コース科目』の『発展科目』の各コースの科目を履修するには、『基本科目』の当該コースの科目から4単位を修得すること（積上指定）。
- (4) 『コース科目』の『発展科目』から14単位を修得すること。
- (5) 『演習科目』から必修12単位を修得すること。
- (6) 『総合科目』から4単位以上修得すること。
- (7) (2)～(6)で修得していない『入門科目』『コース科目』『総合科目』の中から、『認定科目』の中から、10単位を修得すること。
- (8) 『認定科目』については、別途、認定方法について定める。
- (9) 履修登録の条件が指定されている科目が「C 積上指定科目」として次項に示されているので、必ず確認すること。
- (10) 卒業論文の履修は、履修登録時において90単位以上を修得していることを要件とする（必

ず4月に履修登録すること)。詳しくは、「卒業論文」の頁を参照すること。

(C) 積上指定科目

- ・『コース科目』の『発展科目』の各コースの科目を履修するには、『基本科目』の当該コースの科目から4単位を修得すること。
- ・履修登録の条件
 1. 発展科目、および、3年次以上配当の総合科目を履修登録するには、以下の条件をクリアすること(2018, 2019年度入学生適用)。
条件) 2年次後期までに、下記の英語に関する試験を受検し、受検結果を提出すること。
TOEFL, 学内 TOEFL, TOEIC, 実用英語技能検定試験, ケンブリッジ英語検定, IELTS, 国際連合公用語英語検定試験
 2. 1年次のオリエンテーション期間に実施する数学アチーブメントテストの結果に従い、経済数学を以下のように履修すること。
合格者) 経済数学を履修する場合は(A)または(S)クラスを選択すること。
不合格者) 必ず経済数学を修得すること。その際、(B)(C)クラスを受講すること。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『入門科目』『コース科目』の『基本科目』『発展科目』『演習科目』『総合科目』『認定科目』で修得すべき単位106単位以外に必要となる18単位は、以上の修得すべき単位106単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目²から算入できる。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (2) 他学科専門教育科目は52, 53, 59, 60ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (3) 副専攻科目³については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (4) 4年次には、4単位以上を履修すること。
- (5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E) 卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

3. スクリーニング

特に定めない。

1. 卒業論文
161~163ページを参照のこと。

2. 経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目
48~64ページを参照のこと。
3. 副専攻科目
199~206ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数					
		必 修	選 択				
大学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 4単位	}		
	人 文 科 学		2単位				
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位				
	社 会 科 学		2単位				
	地 域 と 世 界		2単位				
	キ リ ス ト 教 学		4単位				
	キャリア支援	総 合 講 義					
		キ ャ リ ア 教 育	2単位				
		日 本 語 科 目	4単位				
		情 報 科 目	2単位				
外 国 語	4単位	8単位					
計	12単位	22単位	4単位				
学 科 専 門 教 育 科 目	入 門 科 目	8単位	4単位	} 18単位	}		
	コ ー ス 科 目	基 本 科 目	応 用 経 済 コ ー ス			2単位	} 10単位
			社 会 経 済 コ ー ス			2単位	
			グ ローバル社会コース			2単位	
	コ ー ス 科 目	発 展 科 目※	応 用 経 済 コ ー ス				} 14単位
			社 会 経 済 コ ー ス				
			グ ローバル社会コース				
	演 習 科 目	12単位					
	総 合 科 目		4単位				
	認 定 科 目	海 外 インターンシップ(単位認定)					
上 級 外 国 語(単位認定)							
計	20単位	38単位	10単位				
経 済 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目							
他 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目							
国 際 交 流 関 係 科 目							
副 専 攻 科 目							
計	32単位	64単位	10単位	18単位			
合 計		124単位					

大学共通計
38単位

専門教育計
68単位

18単位
124単位

(注) この18単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。

※ (積上指定科目)「コース科目」においては、各コースの3年次に配当されている「発展科目」を履修するためには、当該コースの2年次配当の「基本科目」4単位を修得していなければならない。